

2

雲と天気の変化

学習日

月 日

得点

/ 100点

- 1 気象観測に関する、次の文について、あとの問いに答えなさい。(20点)

「地域気象観測システム」は、日本全国につくられた無人の気象観測装置を使い、(①)量・気温・風のふく速さ・風がふいてくる向き・日が照った時間などを自動的に調べ、それらのデータを気象庁や全国の気象台などに送るシステムです。

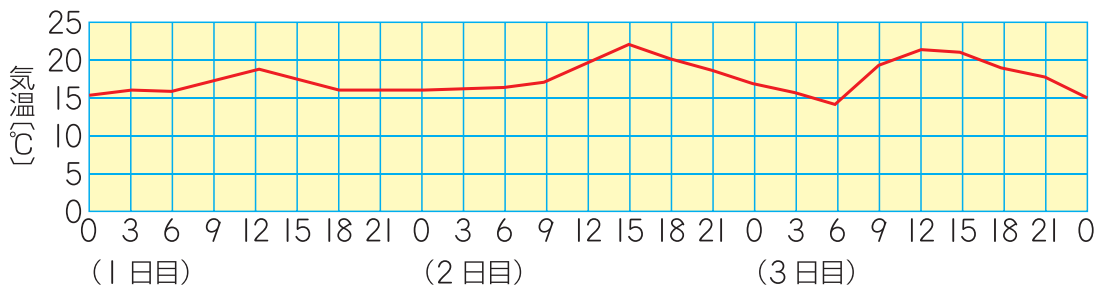
日本の気象衛星は、太平洋の赤道の上空約36000kmを回っていて、広いはん囲の雲のようすや海面の温度などを観測しています。この気象衛星の画像の数日間の変化を見ると、日本の上空では雲が西から東へと動いていくのがわかります。

- 1 (①)に入る適切な言葉を、漢字1字で書きなさい。(10点)

- 2 「地域気象観測システム」は、何という名前によばれていますか。名前をカタカナで書きなさい。(10点)

()

- 2 明石市と仙台市のいずれかで、連続した3日間の気温を3時間ごとに調べ、下の図のようなグラフに表しました。1日の気温の差は、晴れのときは大きく、くもりのときは小さく、雨のときは気温がほぼ一定であるものとします。広島市での天気は1日目は1日中雨で、横浜市では1日中くもり空でした。2日目と3日目は広島市ではともに1日中晴れて、その後も晴れの天気が続きましたが、横浜市では2日目が雨で、3日目によやく晴れました。これについて、あとの問いに答えなさい。(80点)



つぎのプリントにつづく →

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!



Z会の本



かっこいい小学生になろう

- 1 | 1日目、広島市では雨でしたが、この後、明石市や横浜市での天気はどのようになると考えられますか。次のア・イの中から1つ選び、記号を書きなさい。
(10点)

ア 晴れが続く。 イ 雨がふり出す。 ()

- 2 グラフの1日目の気温の変化から、観測地点での1日目の天気として考えられる最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。
(10点)

ア 雨のちくもりのち晴れ イ くもりのち雨
ウ | 日中晴れ エ 晴れのちくもり ()

- 3 グラフの2日目の気温の変化から、観測地点での2日目の天気として考えられる最も適切なものを、2のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。
(10点)

()

- 4 グラフの3日目の気温の変化から、観測地点での3日目の天気として考えられる最も適切なものを、2のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。
(10点)

()

- 5 グラフは、明石市と仙台市のどちらでの観測結果と考えられますか。ア・イの中から1つ選び、記号を書きなさい。(10点)

ア 明石市 イ 仙台市 ()

- 6 このように広島市、明石市と横浜市の天気の変化から考えて、日本の天気は次のように移りかわると考えられます。(①)～(⑤)に入る言葉をあとのア～オの中から1つずつ選び、記号を書きなさい。(各6点)

天気は(①)→(②)→(③)の順番に移りかわっています。これは、日本上空にふいているへん西風という風のえいきょうで、雲が(④)から(⑤)に移動するからです。このため、地上の天気も(④)から(⑤)へと変化します。

ア 広島市 イ 明石市 ウ 横浜市 エ 東 オ 西

① () ② () ③ ()

④ () ⑤ ()

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

Z会の本



かっこいい小学生になろう